

# 悩める古典



歌舞伎や能楽の演目を中心に

歌舞伎好きの方はもちろん、古典芸能に入門希望という方にもおすすめです。

この講座では、古典の魅力を知り尽くす木ノ下さんに現代の様々な「悩み」にリンクする演目をご紹介いただきます。また今回は、古典の中出てくるお悩みについても、現代の視点から一緒に考えてみたいと思っています。古典と現代、両方の視点で考えてみてることで、新たな発見があるかもしれません！

仕事、恋愛、家族、人間関係、老い……私たちの周りにあるそのお悩み、実は昔の物語にも色々と出てきます。



©東直子

【講師】

## 木ノ下裕一

木ノ下歌舞伎主宰

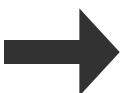
1985年和歌山市生まれ。

小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受けると同時に独学で落語を始め、その後、古典芸能への関心を広げつつ現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『娘道成寺』『黒塚』『東海道四谷怪談一通し上演』『義経千本桜一渡海屋・大物浦一』『糸井版 摂州合邦辻』など。2016年に上演した『勧進帳』の成果に対して、平成28年度文化芸術祭新人賞を受賞。第38回(令和元年度) 京都府文化賞奨励賞受賞。渋谷・コクーン歌舞伎『切られの与三』(2018)の補綴、NHKラジオ第2『おしゃべりな古典教室』のパーソナリティを務めるなど多岐にわたって活躍中。2024年からはまつもと市民芸術館(長野)の芸術監督団長を務めている。

### お悩み募集中

当日取りあげる演目の一部は、みなさまのお悩みをもとに考えます。ぜひお悩みをお寄せください。

右のフォームから入力、または裏面の専用用紙に記入してご提出ください。



令和7年12月13日(土) 13:30~16:30 \*13時開場 \*途中休憩あり

会場:可児市文化創造センターala 映像シアター 未就学児入場不可  
チケット:10月4日(土)9:00発売 | 全席指定 1,000円



文化庁文化芸術振興補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



KANI PUBLIC ARTS CENTER ala

▼チケット取り扱い

可児市文化創造センターala・インフォメーション  
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 3433-139

**Tel.0574-60-3050**

9:00-19:00 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み

▼お問い合わせ

可児市文化創造センターala  
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp> TEL.0574-60-3311

9:00-22:30 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み

▼公演ウェブサイト

